資料２

**「意思疎通支援部会」について**

**１．目的**

特に専門性の高い意思疎通支援である「盲ろう者通訳・介助」、「手話通訳」、「要約筆記」などを担う者の養成・派遣等のあり方について、ワーキンググループを設置し、審議する。

**２．検討の方向性及びスケジュールについて**

　（１）意思疎通支援部会

○スケジュールなど

　　・平成30年７月　　第１回部会

　　　検討方針・進め方の確認

　　・平成31年2月ごろ　　第２回部会

検討のとりまとめ等

　（２）手話ワーキンググループ

○委員構*成*

　　・長宗　政男　　　公益社団法人大阪聴力障害者協会　役員　【座長】

　　・飯泉　菜穂子　　大学共同利用機関法人人間文化研究機構

国立民族学博物館人類基礎理論研究部日本財団助成

手話言語学研究部門特任教授

　　・武居　渡　　　　金沢大学人間社会研究域学校教育系　教授

○スケジュールなど

　　・平成30年8月　　　　 第１回手話通訳ワーキンググループ

　　　手話通訳者の派遣・養成のあり方などについて

　　・平成30年11月ごろ　　第２回手話通訳ワーキンググループ

　　　手話通訳者の派遣・養成のあり方などについて

　（３）要約筆記・新たな意思疎通支援ワーキンググループ

　　○委員構*成*

　　・小尾　隆一　　社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会　役員　【座長】

　　・上野　哲人　　特定非営利活動法人大阪府中途失聴・難聴者協会　役員

　　・藤井　達也　　一般社団法人大阪府言語聴覚士会　役員

○スケジュールなど

　　・平成30年9月ごろ　要約筆記・新たな意思疎通支援ワーキンググループ

　　　失語症者への支援のあり方などについて

　（４）盲ろう者通訳・介助ワーキンググループ

　　○委員構*成*

　　・愼　英弘　　　　四天王寺大学　名誉教授　　【座長】

　　・門川　紳一郎　　特定非営利活動法人

　　　　　　　　　　　視聴覚二重障害者福祉センターすまいる

　　　　　　　　　　　理事長

　　・田中　康弘　　　特定非営利活動法人大阪盲ろう者友の会　代表理事

　　・古田　朋也　　　障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議

　　　　　　　　　　　議長

　　・河合　茂尚　　　社会福祉法人大阪障害者自立支援協会

　　　　　　　　　　　促進センター所長

○スケジュールなど

　　・平成31年2月ごろ　盲ろう者通訳・介助ワーキンググループ

　　　利用者登録基準などについて

※各ワーキンググループでは、状況に応じ臨時委員等を招聘。